



筑波大柔道 五輪初金！
81kg級 永瀬貴規
(2015年度卒)

写真:築田純/アフロ



日本自転車女子初メダル！オムニアム
梶原悠未 (M2)

写真:望月秀太郎/アフロ



写真:森田直樹/アフロスポーツ



銅 ゴールボール女子
高橋利恵子 (M2)

写真:YUTAKA/アフロスポーツ



写真:本人提供(左)



写真(中段左・中央・下段右):アフロスポーツ

TOPICS

【東京 2020】筑波大生アスリート&卒業生が躍動！

榎本遼香 (M2) 女子シンクロ飛板飛込 5位入賞

瀬立モニカ (体育4) バラカマーで2大会連続入賞

【男女バスケ】U19ワールドカップへ男女各3名出場！

【オリエンテーリング】小牧弘季 (M1) 世界選手権出場

【弓道】インカレ女子団体 25年ぶり4度目の優勝！

【報告】eスポーツを通じて絆が生まれる！eFootball大会

【特集】東京五輪バラ特別インタビュー掲載！



全日本高校・大学ダンスフェスティバル
3大会連続「文部科学大臣賞」受賞！

【男子アイスホッケー】

秩父宮杯第68回関東大学アイスホッケー選手権大会

●筑波大 2-3 ○東京大
よって、決勝リーグ 2 勝 1 敗、勝ち点 7、準優勝！



【オリエンテーリング】

2021年世界オリエンテーリング選手権大会

小牧 弘季 (M1) 予選敗退
男子スプリント 第51位
男子ミドル 第46位
男子ロングディスタンス 第27位
男子リレー

【弓道】

第51回全関東学生弓道選手権大会

男子団体 ベスト16
女子団体 ベスト16
男子個人 菊地 凜 (体育4) 第8位

第69回全日本学生弓道選手権大会

男子団体 ※20射
1 回戦 ○筑波大 16中 - 14中 ●西日本工業大
2 回戦 ○筑波大 17中 - 15中 ●立命館大
3 回戦 ○筑波大 17中 - 16中 ●慶應義塾大
準決勝 ○筑波大 16中 - 12中 ●明治大
決勝 ●筑波大 17中 - 17中 ○専修大
(同中競射 10射 7中 - 10射 9中)
よって、準優勝

女子団体 ※12射
1 回戦 ○筑波大 9中 - 8中 ●甲南大
2 回戦 ○筑波大 皆中 - 8中 ●帝京大
3 回戦 ○筑波大 皆中 - 7中 ●明治大
準決勝 ○筑波大 10中 - 9中 ●慶應義塾大
決勝 ○筑波大 11中 - 8中 ●専修大
よって、優勝！25年ぶり4度目！

*第45回全日本学生弓道女子王座決定戦 (11/22-23於伊勢神宮) への出場決定



第52回全日本学生弓道遠選の選手権大会

男子
菊地 凜 (体育4) 第2位
小坂 麻嘉 (体育3) 第4・5位
遠近競射にて敗退

【硬式庭球】

全日本学生テニス選手権大会

(男子第89回/女子第65回)

男子シングルス
石橋 元晴 (体育3) ベスト16
田形 諒平 (体育4) 本戦3回戦敗退
弘光慎太郎 (体育4) 本戦1回戦敗退
守谷 岳 (体育2) 本戦1回戦敗退

男子ダブルス
田形 諒平・中村 元 第3位
(体育4/体育1)
弘光慎太郎・石橋 元晴
(体育4/体育3) ベスト16

女子シングルス
阿部 宏美 (体育3) 第3位
照井 妃奈 (体育2) ベスト16
我那覇真子 (体育4) 本戦3回戦敗退
塚田 結 (体育2) 本戦3回戦敗退
喜田 若菜 (体育1) 本戦1回戦敗退

女子ダブルス
阿部 宏美・西尾萌々子 (体育3/体育1) 第3位
照井 妃奈・川出 莉子 (体育2/体育2) ベスト8
我那覇真子・伊達 摩紘 (体育4/体育4) 本戦2回戦敗退

【サイクリング】

全日本学生RCS第2戦 第15回白馬クリテリウムラウンド

男子クラス3A ロードレース方式
伊東 昂 (物理2) 26分14秒 第10位

【男子サッカー】

第10回関東大学サッカートーナメント大会

1 回戦 ○筑波大 3-2 ●作新学院大
2 回戦 ●筑波大 1-3 ○産業能率大
よって、2回戦敗退

第95回関東大学サッカーリーグ戦1部

○筑波大 6-1 ●国士館大
現在、6勝6敗、5位

【女子サッカー】

第35回 関東大学女子サッカーリーグ戦1部

●筑波大 1-3 ○帝京平成大
○筑波大 2-1 ●早稲田大
○筑波大 2-0 ●東京国際大
○筑波大 2-1 ●慶應義塾大
△筑波大 2-2 △山梨学院大
○筑波大 9-0 ●慶應義塾大
現在、後期 2 勝 1 分 0 敗、通年 4 位



第27回関東女子サッカーリーグ1部 後期

●筑波大 0-7 ○早稲田大
●筑波大 2-4 ○OSAレイア湘南FC
○筑波大 8-1 ○大東文化大
現在、1勝1分10敗、8位

【水泳(競泳)】

第68回全国公立大学選手権水泳競技大会

学校対抗

男子総合 177.5点 優勝
女子総合 169.0点 優勝

男子

50m自由形
岩崎 世那 (体育2) 23'08 優勝
小島健太郎 (体育3) 23'18 第2位

100m自由形
岩崎 世那 (体育2) 51'57 第2位
島 賢人 (体育4) 51'64 第3位

200m自由形
河原 啓 (体育4) 1'53'78 第2位

400m自由形
岩城 優太 (体育1) 4'01'09 第3位

100m平泳ぎ
間島亮太郎 (体育3) 1'00'72 優勝
落合 兼優 (体育1) 1'02'17 第2位

200m平泳ぎ
間島亮太郎 (体育3) 2'11'11 優勝
徳淵 凜 (体育2) 2'14'31 第3位

100m背泳ぎ
三浦 玲央 (体育2) 56'49 優勝
安井 健斗 (体育4) 57'17 第2位

200m背泳ぎ
三浦 玲央 (体育2) 2'04'49 優勝
安井 健斗 (体育4) 2'07'34 第2位

100mバタフライ
小林 拓 (体育3) 53'75 優勝

200mバタフライ
小林 拓 (体育3) 1'59'13 第2位

200m個人メドレー
石井 瑛章 (体育4) 2'03'89 優勝
徳淵 凜 (体育2) 2'04'30 第2位

400m個人メドレー
三浦 恵太 (体育3) 4'26'06 第2位

4×100mメドレーリレー
安井 (4) - 間島 (3) -
石井 (4) - 野副 (3) 3'41'68 優勝

4×100mフリースタイル
野副 (3) - 島 (4) -
安井 (4) - 小島 (3) 3'26'27 第2位

4×200mフリースタイル
徳淵 (2) - 河原 (4) -
石井 (4) - 島 (4) 7'35'80 第2位

女子

50m自由形
込山 瞳 (体育3) 25'99 第2位
土井 香凜 (体育2) 26'10 第3位

100m自由形
土井 香凜 (体育2) 57'11 第2位
賀部 寿音 (体育1) 57'31 第3位

200m自由形
横田 早桜 (体育4) 2'02'05 優勝
猪股萌々花 (体育1) 2'03'85 第3位

400m自由形
猪股萌々花 (体育1) 4'18'89 優勝

200m平泳ぎ
高橋 奈々 (体育1) 2'30'13 優勝
平林 優花 (体育2) 2'32'41 第2位

100m背泳ぎ
片桐 珠実 (体育2) 1'04'64 第3位

200m背泳ぎ
片桐 珠実 (体育2) 2'25'55 第3位

100mバタフライ
新野 杏奈 (体育4) 59'50 優勝

200mバタフライ

泉 遥叶 (体育1) 2'14"26 **優勝**

200m個人メドレー

横田 早桜 (体育4) 2'13"98 **優勝**

400m個人メドレー

三浦 理音 (体育2) 4'58"17 第2位

4×100mメドレーリレー

片桐 (2) - 横田 (4) -

新野 (4) - 込山 (3) 4'08"84 **優勝**

4×50mフリースタイル

賀部 (1) - 込山 (3) -

新野 (4) - 土井 (2) 1'43"08 **優勝**

4×100mフリースタイル

込山 (3) - 横田 (4) -

土井 (2) - 賀部 (1) 3'48"40 **優勝**

※入賞者多数につき、3位以上を掲載

【水泳(水球)】

関東学生水球リーグ戦

○筑波大 10 - 7 ●早稲田大

よって、1次リーグ3勝0敗、

B・1位で順位決定戦へ

準決勝

●筑波大 13 - 14 ○明治大

3位決定戦

○筑波大 13 - 6 ●早稲田大

最終成績:第3位

【体操】

東京2020オリンピック聖火リレー セレブレーション

体操部がイベントのオープニングで演技を披露



【卓球】

第90回全日本大学総合卓球選手権大会 団体の部

男子・決勝トーナメント

1回戦 ○筑波大 3 - 0 ●札幌大

2回戦 ●筑波大 2 - 3 ○福岡大

最終成績:ベスト16

女子・決勝トーナメント

1回戦 ○筑波大 3 - 1 ●関西大

2回戦 ●筑波大 0 - 3 ○専修大

最終成績:ベスト16

【ダンス】

第33回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)

<大学の部>

筑波大

作品名「歓喜を歌う騎士-グスタフ・クリムト「Beethoven Frieze」より」

★3大会連続で文部科学大臣賞(最優秀賞)を受賞!!

※写真は表紙下に掲載

【トライアスロン】

東日本学生トライアスロン選手権那須塩原大会 兼 関東・東北・北海道学生トライアスロン選手権那須塩原大会

種目:総合距離25.75km

(スイム0.75km-バイク20km-ラン5km)

男子関東選手権

蓮沼 優大 (国際3) 1:08'54 第63位

小島 駿亮 (資源2) 1:09'19 第66位

小林 颯人 (物理4) 1:11'14 第83位

関東男子団体戦

(※各校上位3名の合計タイム)

筑波大(蓮沼・小島・小林)

3:29'27 第11位

女子関東選手権

佐藤 未来 (国際3) 1:17'28 第18位

佐藤 佳乃 (社工2) 1:20'28 第21位

五十嵐咲生 (生物2) 1:21'18 第25位

※女子の上記3名がインカレ出場権獲得!

関東男子団体戦

筑波大(佐藤未・佐藤佳・五十嵐)

3:59'14 第3位

【軟式庭球】

関東学生ソフトテニス春季リーグ戦

男子 (3部)

●筑波大 0 - 5 ○帝京大

●筑波大 1 - 4 ○専修大

●筑波大 1 - 4 ○国士館大

●筑波大 2 - 3 ○青山学院大

よって、0勝4敗、第5位

女子 (3部)

●筑波大 0 - 3 ○東海大

○筑波大 2 - 1 ●東京学芸大

●筑波大 1 - 2 ○昭和女子短期大

よって、1勝2敗、第3位

【男子バスケットボール】

第70回関東大学バスケットボール選手権大会

4回戦

○筑波大 81 - 51 ●明治学院大

5回戦

○筑波大 74 - 61 ●青山学院大

準々決勝

○筑波大 77 - 62 ●拓殖大

準決勝

●筑波大 59 - 72 ○東海大

3位決定戦

○筑波大 75 - 60 ●日本体育大

最終成績:第3位

★個人賞獲得:優秀選手賞&得点王
二上 耀 (体育4)

FIBA U19バスケットボール ワールドカップ 2021

※木林 優 (体育2)、小川敦也 (体育1)、浅井英矢 (体育1) の3名がU19日本代表として出場!

最終成績:第16位

第97回天皇杯全日本バスケットボール選手権大会 茨城県予選会

1回戦

○筑波大 105 - 73 ●日立大みか

決勝

○筑波大 78 - 63 ●日立金属

よって、優勝!

※天皇杯1次ラウンドに茨城県代表として出場決定

【女子バスケットボール】

第97回天皇杯全日本バスケットボール選手権大会 茨城県予選会

1回戦 ○筑波大 117 - 39 ●明秀日立

決勝 ●筑波大 64 - 70 ○東海クラブ

よって、準優勝

FIBA U19 女子バスケットボール ワールドカップ 2021

※山田 葵 (体育1)、荻田 名 (体育1)、

粟谷真帆 (体育1) の3名がU19日本代表として出場!

最終成績:第9位

【バドミントン】

関東学生バドミントン選手権大会

<Aブロック/混合ダブルス>

藤澤 佳史・栗原あかり

(体育2 / 体育2)

ベスト8

中村 舜・青木 もえ

(体育1 / 体育1)

ベスト16

森田新太郎・溝口なつめ

(体育4 / 体育3)

ベスト16

杉山 潤・長廻 真知

(体育4 / 体育1)

ベスト16

※上記4組が全日本学生ミックスダブルス選手権大会の候補選手へ選出

<Aブロック/男子シングルス>

高上 麟龍 (体育4)

準優勝

李 正 (体育2)

ベスト16

<Aブロック/男子ダブルス>

森田新太郎・杉山 潤

(体育4 / 体育4)

ベスト8

藤澤 佳史・永瀬 雄大

(体育2 / 体育1)

ベスト8

<Bブロック/男子シングルス>

高橋 一将 (体育2)

ベスト16

<Aブロック/女子シングルス>

染谷菜々美 (体育2)

第3位

溝口なつめ (体育3)

ベスト8

<Aブロック/女子ダブルス>

青木 もえ・長廻 真知

(体育1 / 体育1)

第3位

<Bブロック/女子シングルス>

矢島 春菜 (体育2)

ベスト16

池田 恵美 (化学1)

ベスト16

【男子バレーボール】

春季関東大学男子1部バレーボールオープン戦

○筑波大 3 - 0 ●東海大

天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 茨城県ラウンド

2回戦 ○筑波大 2 - 0 ●UNITE

準決勝 ○筑波大 2 - 0 ●霞ヶ浦高

決勝 ○筑波大 2 - 0 ●AXIS

最終成績:優勝

※関東ラウンド進出決定!

最新の
試合結果



つくばスポーツOnline
http://tsa.tsukuba.ac.jp

eスポーツを通じて絆が生まれる！ 第3回筑波大学eFootball大会を開催！

7月10日（土）、筑波大学にて『第3回筑波大学eFootball大会』（主催：筑波大学スポーツイノベーション開発研究センター、共催：筑波大学アスレチックデパートメント）を開催いたしました。これまで開催された2大会と同様に、筑波大学によるeSports研究（研究協力：茨城県）をベースに開催。競技形式として、2×2のチーム戦を採用しました。



今大会では、eSportsを通じてSDGsのゴール（以下）へ貢献することを目指し、開催をしました。

「5. Gender Equality」

「10. Reduced Inequalities」

性別、国籍を問わず、様々な学生の皆さんが参加し楽しむことのできる大会設計と運営体制の整備。

「17. Partnership for GOALS」

学内部局、産学が連携し協力することによる学内eSports大会の開催。産学官連携による「eSportsの教育的価値」に関する研究の実施。



優勝チーム「小木研」には、ガソリン100リットルを贈呈

大会には性別・国籍・専攻を超えて集結した、8チーム、16名のプレーヤーが参加、優勝を目指し激闘を繰り広げました。

優勝したチーム「小木研」、準優勝「せんぱいとうはい」には、大会特別協力「関彰商事株式会社」様よりガソリンが贈呈、また3位の「Team Vending Machine」には、大会協力「株式会社コナミデジタルエンタテインメント」様よりオリジナルグッズが贈呈されました。

今後も筑波大学では、新たなスポーツの追求にも取り組んで参ります。

ライブイベントを通じて「筑波大学スポーツ」に関する情報を発信！

筑波大学「受験生のための大学説明会 2021」の一環として、8月22日（日）に、筑波大学のスポーツに焦点を当てたライブイベント「TSUKUBA SPORTS LIVE」を開催しました。

当日は、筑波大学のスポーツに関して「キャプテン」と「多様性」をテーマに、それぞれ学生アスリートがゲストとして参加し、トークを繰り広げました。

また、ライブイベント中は視聴者からのコメントにリアルタイムでゲストが回答。高校生や保護者の皆さまにとって「大学選択のヒントになる」そんなイベントになりました。



今後も、チームを超えた「筑波スポーツ」としての情報発信、企画を進めて参ります!!

東京五輪・パラアスリートに聞く!特別インタビュー【前編】

●今回は五輪出場の大学院生4名にお聞きしました!

柔道
レスリング
飛び込み
自転車競技

深見 利佐子さん (世界文化通訳専攻3年/タイ代表)

高橋 侑希さん (体育学専攻2年)

榎本 遼香さん (体育学専攻2年)

梶原 悠未さん (体育学学位プログラム2年)

Q. 初めての五輪の舞台で戦った感想は—

高橋 子どもの頃からの夢であった五輪出場が叶い、少し今までの努力が報われました。普段の試合はいつでも緊張してしまうのですが、ほどよい緊張感で挑むことができ、試合は負けてしまったものとても楽しく戦うことができました。



レスリング男子フリー57kg級 高橋選手 (写真:森田直樹/アフロスポーツ)

Q. あなたにとって東京五輪はどのようなものだった?

榎本 今までの競技人生の中においても、五輪までの道のりは長く苦しかったです。それでもそこまでに身につけた技術は、これからの競技人生を頼もしく支えてくれると思います。憧れだった五輪は一瞬で終わってしまいましたが、次の3年後も目指したいと思わせてくれた五輪でした。

深見 稽古と研究の両立においてこれまでに感じた苦しかったことなどの全てが嬉しさや高揚感に変換され、時間は掛かりましたが途中で止めることなくコツコツと頑張ってきたことは必ずいい形として報われるということを知ってくれた。私の人生の中において最も特別な意味を持った大会でした。

Q. 自国開催の五輪に出場できたことについて—

梶原 選手として自国開催の五輪に出場できるのは、一生に一度のチャンスであり、日本でマイナースポーツの自転車競技がアビールできるチャンスでもあると考えていました。しっかりチャンスをつかんで日本女子初のメダルをとることで、自転車競技のオムニウムをたくさんの方々に知っていただき、とても嬉しいです。

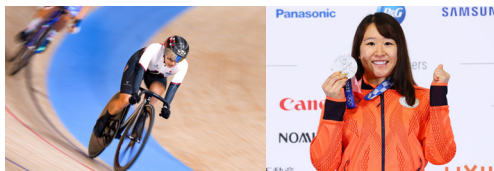


写真:望月秀太郎/アフロ
自転車競技トラック女子オムニウム 銀メダル獲得の榎本選手

Q. 2020を見据える中で大学院へ進学し、五輪を目指し、出場したことの意義をどのように感じる?

深見 やりたいことや夢はいくつあってもいいと思わせてくれたのが筑波大学でした。全ての夢や本当にやりたいことは自分次第で、達成させることができるということを証明できましたし、今後の人生において何か新たなものに挑戦するときに自身のモチベーションになると思っています。

高橋 コーチングを学びながら選手を続けたことは、私自身を客観的に見られる視野を広げてくれました。今後の

コーチ生活では私自身の五輪までの実践経験と実践コーチングを織り交ぜたことを、各選手に変換し高度なコーチングができるのではないかと期待があります。

Q. 自身の研究活動は競技活動へどう活かされている?

梶原 研究活動を行なったことにより、苦手種目を一番得意な種目まで克服することができました。また、競技をする中で頭の中にあるノウハウを言語化することで、未来のジュニア選手の育成にも活かすことに繋がりました。日本で自転車競技を強豪国にする夢にもつながりました。

榎本 所属しているスポーツ運動学は、私が実際に現場で感じている技がなかなか安定しない難しさも指導者と選手の関係性も、競技に向き合う心の状態についても勉強ができています。正直なところ、五輪前は「練習しなきゃ、勝たなきゃ」という気持ちが大きく、モチベーションは下がる一方で苦しい時間が続いていました。しかし、指導教員に「本来は飛込が好き、楽しい。純粋にうまくなりたかったはず」と研究分野の内容も交えながらお話を聞かせて頂いたときに、ふと肩の荷が下り、再び練習に向き合うことができました。現場の学問だと改めて感じました。



写真:アフロ
3m飛板飛込 準決勝にて 榎本選手

Q. 今後の目標や夢—

梶原 競技では、パリ五輪でのメダル獲得です。人生では、筑波大学の教授になることです。

深見 柔道に関しては東京五輪を目指し始めた3年前から五輪で引退をし、もう一つの夢である研究者として社会に役立つ研究を行うということを決めていたので、今後の目標は博士号取得と、より興味深く社会のニーズにあった研究を行うことです。



選手村にて、タイ国旗を胸に出場した深見選手 (写真:本人提供)

Q. 学生の皆さんへメッセージをお願いします!

高橋 何ごとにも続けることが大切だと思います。結果求められることももちろんありますが、諦めずコツコツと積み重ねることが成功への近道になります。すぐに結果はできませんが、自分の目標に向かって毎日を大切に生活してください。努力は決して無駄ではありません。頑張れ!

榎本 競技も学業も時間をかけて挑めるときはまさに今だと思います。機会があれば皆さんといろんなお話をして私もまたそのエネルギーをモチベーションに変えていきたいと思っています。No pain No gainの精神で一しょに頑張ってくださいませう!!

つづきはWEBで!
コメント全文掲載中



つくばスポーツOnline

※インタビューの一部を抜粋して掲載しています。

【東京オリンピック&パラリンピック】筑波大学在校生&卒業生の試合結果

オリンピック

【ウェイトリフティング】

三宅 宏実 (2020年度修了)

女子49kg級 記録なし

【カヌー/スプリント】

小野 祐佳 (2012年度卒)

女子カヤックシングル200m

45'610 準々決勝敗退

【サッカー男子】

三笠 薫 (2019年度卒) 第4位

*3位決定戦で三笠選手得点!

【サッカー女子】

熊谷 紗希 (2015年度中退)、

南 萌華 (2020年度卒) 第8位

【自転車競技】

梶原 悠未 (体育学学位P2)

・トラック女子オムニアム **銀メダル!**

自転車日本女子で初メダル獲得!

・トラック女子マディソン 途中棄権

與那嶺 恵理 (2014年度卒)

・女子ロードレース 3:55'13" 第21位

・女子個人ロードタイムトライアル
34'34'97 第22位

【柔道】

永瀬 貴規 (2015年度卒)

男子81kg級 **金メダル! 2大会連続メダル獲得!**

男女混合団体戦 **銀メダル!**

深見利佐子 (世界文化遺産学D3)

女子52kg級 (タイ代表) 1回戦敗退

シャーフセイン・シャー (2015年度卒)

男子100kg級 (バキスタン代表)

1回戦敗退

【水泳/飛込】

榎本 遼香 (体育学M2)

・女子シンクロナイズドダイビング

3m飛板飛込 269.40 第5位

・女子3m飛板飛込 準決勝 255.40

準決勝敗退 (17位)

【水泳/水球男子】

志水 祐介 (2010年度卒)、

棚村 克行 (2012年度卒) 第10位

【バスケットボール男子5人制】

馬場 雄大 (2017年度卒) 第11位

*予選第3戦で馬場選手がチーム最多18得点!

【ハンドボール男子】

徳田新之介 (2017年度卒)

坂井 幹 (2017年度卒)

徳田廉之介 (2020年度卒)

吉田 守一 (体育3) 第11位

*5戦目で徳田廉選手がチーム最多6得点、日本33年ぶり五輪勝利!

【ハンドボール女子】

石立真悠子 (2008年度卒) 第12位

*2戦目で45年ぶり五輪勝利

【バレーボール男子】

李 博 (2012年度卒) 第7位

*29年ぶり準々決勝進出

【ビーチバレー男子】

石島 雄介 (2005年度卒)

予選リーグ敗退

【7人制ラグビー男子】

彦坂 匡克 (2012年度卒)、

本村 直樹 (2015年度卒) 第11位

【陸上競技】

戸邊 直人 (2018年度修了)

男子走高跳 決勝2m24 第13位

*同種目で49年ぶり決勝進出!

衛藤 昂 (2014年度修了)

男子走高跳 2m21 予選敗退

山下 潤 (2019年度卒)

男子200m 20'78 予選敗退 (32位)

【レスリング】

高橋 侑希 (体育学M2)

男子フリースタイル57kg級 第8位

高谷 悠亮 (2019年度修了)

男子フリースタイル86kg級

1回戦敗退

パラリンピック

【カヌー】

瀬立モニカ (体育4)

女子カヤックシングル200m KL1

57秒998 第7位 *2大会連続入賞

【ゴールボール女子】

高橋利恵子 (障害科学学位P2)

銅メダル!

*木原由貴、若杉遥、萩原紀佳 (附属視覚特別支援学校卒) も出場

【競泳】

山田 拓朗 (2013年度卒)

・男子200m個人メドレー SM9

決勝2'27"18 第8位

・男子4×100mメドレーリレー 34ポイント 決勝4'29"85 第8位

・男子50m自由形S9
26'46 11位 予選敗退

【5人制サッカー男子】

黒田 智成 (2003年度修了) 第5位

*寺西一 (附属視覚特別支援学校卒)、園部優木 (附属視覚特別支援学校高等部3年) も出場

【トライアスロン】

樫 浩平 (2013年度卒)

*米岡聡 (附属視覚特別支援学校卒) のガイドとして出場

男子PTVI 1:02'20" **銅メダル!**

【バドミントン】

藤原 大輔 (2015年度卒)

・男子シングルスSL3 第4位

・混合ダブルスSL3-SU5 **銅メダル!**

【陸上競技】

鈴木 徹 (2003年度卒、2017年度修了)

*6大会出場

男子走高跳T64 決勝1m88 第4位

●上記の他、附属学校卒業生も多数出場。本学関係者の全結果はこちら →

つくばスポーツOnline



筑波大学スポーツサポーターの皆様(2021年7-8月にご寄附を頂いた皆様)

TSAでは、特定基金によるご寄附をお願いしております。支援先は、TSA全体、各運動部(44団体)、TSAトレーナーチーム、箱根駅伝復活プロジェクトからから選択いただけます。

ご寄附いただいた皆様には、感謝の意を込めてご芳名を掲載させていただいております。(ご希望者のみ)

ヘリヤー万紀子様 阿江通良様 宇佐美慧様 永見聡一朗様 猿渡篤様 絵野澤和彦様 関藤典子様 吉田知子様

川瀬直紀様 三角孝一様 三晃株式会社様 山田浩広様 小川良子様 菅野峰明様 瀬野純一様 星野修様

川上さくら様 川上純様 村上ゆかり様 大場浩美様 中川知秋様 長谷川紗英様 田中知子様 渡邊徹様

嶋田高司様 野口研二様 野呂裕樹様 脇田建介様 清水良一様 土屋真実様(順不同)

※筑波大学特定基金につきましてはTSAウェブサイト <http://tsa.tsukuba.ac.jp/supporter/> をご覧ください。

